

1. 件名：北海道電力株式会社 泊発電所における平時の周辺住民への情報提供について

2. 日時：令和2年9月3日 10:35～11:00

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、平野補佐、和田専門職

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループ 副主幹

5. 要旨

北海道電力株式会社から、同社泊発電所の原子力事業者防災業務計画の修正の届出（※1）に関連し、「原子力事業者防災業務計画の確認に係る視点等について」に基づき、平時の周辺住民への情報提供の実施状況について確認を行ったところ、原子力事業者防災業務計画に定めている、①放射性物質及び放射線の特性、②発電所の概要、③原子力災害とその特殊性、④原子力災害発生時における防災対策の内容に係る情報提供について、以下を実施したとのことであった（資料1）。

- ・周辺住民への説明会
- ・発電所見学
- ・広報誌配布
- ・ホームページ掲載

原子力規制庁から、発電所の状況を周辺住民の方々に理解いただくことは重要であることから、情報提供を行う内容として、発電所の状況に応じた緊急事態の区分の考え方を加えることを検討するよう伝えた。

北海道電力から、今後の広報活動にて取り組む旨の回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 「平常時の周辺住民への情報提供について」

参考

※1 北海道電力（株）から泊発電所の原子力事業者防災業務計画作成（修正）届出書を受理

[https://www.nsr.go.jp/disclosure/law\\_new/ER/330000258.html](https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/ER/330000258.html)